



2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年2月6日

上場会社名 三協フロンテア株式会社 上場取引所 東
コード番号 9639 URL <http://www.sankyofrontier.com>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 長妻 貴嗣
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長 (氏名) 鎌倉 淳 TEL 04-7133-6666
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第3四半期の連結業績（2024年4月1日～2024年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	41,794	15.7	5,878	10.6	5,961	9.8	3,826	10.0
2024年3月期第3四半期	36,133	△0.4	5,316	25.3	5,426	20.9	3,477	20.0

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 3,846百万円 (8.7%) 2024年3月期第3四半期 3,538百万円 (18.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	172.17	—
2024年3月期第3四半期	156.45	—

(注) 当社は、2024年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第3四半期	66,222	46,938	70.9
2024年3月期	68,586	44,870	65.4

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 46,938百万円 2024年3月期 44,870百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	80.00	—	80.00	160.00
2025年3月期	—	80.00	—	—	—
2025年3月期（予想）	—	—	—	40.00	—

(注1) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

(注2) 当社は、2024年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2025年3月期（予想）の1株当たり期末配当については、当該株式分割後の金額を記載し、年間配当合計は「—」と記載しております。なお、当該株式分割を考慮しない場合の2025年3月期（予想）の1株当たりの期末配当金は80円00銭、年間配当合計は160円00銭となります。

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	55,000	5.0	8,000	△0.9	8,000	△1.5	5,100	△3.6	229.47

（注1）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

（注2）当社は、2024年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2025年3月期通期の連結業績予想における1株当たり当期純利益につきましては、当該株式分割を考慮した金額を記載しております。なお、株式分割を考慮しない場合の1株当たり当期純利益は458円93銭となります。

※ 注記事項

（1）当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

（4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年3月期3Q	23,356,800株	2024年3月期	23,356,800株
② 期末自己株式数	2025年3月期3Q	1,131,718株	2024年3月期	1,131,714株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年3月期3Q	22,225,083株	2024年3月期3Q	22,225,177株

（注）当社は、2024年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。そのため、上記の期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数につきましては、当該株式分割が前連結会計年度の期首に行われたと仮定して算定しております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結貸借対照表に関する注記)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、訪日外客数が単月過去最高を記録するなど、インバウンド消費の増加や価格転嫁の進展等により企業の景況感は改善傾向を維持しております。また、旺盛な設備投資意欲や賃金の伸びの拡大などの前向きな動きが継続しています。一方で国際情勢においては、中東やウクライナの紛争及び中国の経済成長率の低下等の諸問題や第2次トランプ政権による米国経済への影響、韓国大統領問題に関わるインバウンド需要の下振れリスクなど、今後の経済情勢への影響は不透明な状況となっております。

建設業界においては、政府投資、民間投資、どちらの項目においても堅調な見通しとなっているものの、2024年問題に加えて、経験豊富な技術者の高齢化や建設コストの上昇懸念等もあることから、先行きは楽観視できない状況となっております。

このような情勢のなか当社グループは、展示場やトランクルーム店舗の新規出店、既存店舗のリニューアル、レンタルスペースなどの新規サービスの拡充を計画に沿って継続的に進めており、ウェブサイトへのアクセスやお問い合わせを含めてお客様からのニーズが高い状態が続いております。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間のユニットハウス事業の売上高は、41,508百万円（前年同期比15.7%増）、その他の事業の売上高は285百万円（前年同期比16.6%増）となり、合計した当第3四半期連結累計期間の売上高は41,794百万円（前年同期比15.7%増）となりました。

利益面におきましては、営業利益5,878百万円（前年同期比10.6%増）、経常利益5,961百万円（前年同期比9.8%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益3,826百万円（前年同期比10.0%増）となりました。

引き続き、原価低減活動とともに供給体制を強化することで、利益向上に努めてまいります。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に対し2,364百万円減少し、66,222百万円となりました。変動の大きかった主なものは、電子記録債権の増加653百万円、建物及び構築物の増加543百万円、無形固定資産の増加343百万円、レンタル資産の増加293百万円、契約資産の減少2,322百万円、営業未収入金の減少1,558百万円、売掛金の減少436百万円などであります。

当第3四半期連結会計期間末における負債の合計額は、前連結会計年度末に比べ4,432百万円減少し、19,283百万円となりました。変動の大きかった主なものは、契約負債の増加2,103百万円、仕入債務の減少4,645百万円、未払法人税等の減少847百万円、短期及び長期借入金の減少723百万円、賞与引当金の減少307百万円などであります。

当第3四半期連結会計期間末における純資産の合計額は、前連結会計年度末に比べ2,068百万円増加し、46,938百万円となりました。自己資本比率は70.9%となっており、健全な財務状況を保っております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年5月14日の決算短信で公表いたしました2025年3月期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,285	5,417
受取手形	※3 199	※3 277
電子記録債権	※3 1,373	※3 2,027
営業未収入金	6,675	5,117
売掛金	2,086	1,650
契約資産	2,509	186
商品及び製品	1,819	1,896
仕掛品	931	929
原材料及び貯蔵品	1,585	1,633
その他	524	479
貸倒引当金	△66	△62
流動資産合計	22,925	19,553
固定資産		
有形固定資産		
レンタル資産(純額)	17,720	18,014
建物及び構築物(純額)	9,994	10,538
土地	10,008	10,256
建設仮勘定	627	502
その他(純額)	1,408	1,281
有形固定資産合計	39,760	40,592
無形固定資産	802	1,145
投資その他の資産	※1 5,098	※1 4,929
固定資産合計	45,661	46,668
資産合計	68,586	66,222
負債の部		
流動負債		
支払手形	※3 212	※3 50
電子記録債務	※3 7,561	※3 5,286
買掛金	3,452	1,477
短期借入金	2,100	2,000
1年内返済予定の長期借入金	865	399
未払費用	2,850	2,585
未払法人税等	1,382	535
契約負債	1,088	3,191
賞与引当金	629	321
その他	※3 1,070	※3 1,017
流動負債合計	21,212	16,865
固定負債		
長期借入金	357	200
環境対策引当金	6	6
退職給付に係る負債	1,318	1,348
資産除去債務	768	797
その他	51	64
固定負債合計	2,502	2,417
負債合計	23,715	19,283

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,545	1,545
資本剰余金	2,776	2,776
利益剰余金	40,652	42,701
自己株式	△316	△316
株主資本合計	44,658	46,706
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	20	24
為替換算調整勘定	168	188
退職給付に係る調整累計額	22	19
その他の包括利益累計額合計	212	232
純資産合計	44,870	46,938
負債純資産合計	68,586	66,222

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上高	36,133	41,794
売上原価	21,038	25,332
売上総利益	15,094	16,462
販売費及び一般管理費	9,778	10,583
営業利益	5,316	5,878
営業外収益		
受取利息及び配当金	6	6
スクラップ売却収入	64	58
受取補償金	54	—
その他	51	50
営業外収益合計	177	115
営業外費用		
支払利息	10	16
支払手数料	5	3
和解金	40	—
その他	9	12
営業外費用合計	66	33
経常利益	5,426	5,961
特別損失		
固定資産売却損	151	120
特別損失合計	151	120
税金等調整前四半期純利益	5,274	5,841
法人税、住民税及び事業税	1,481	1,687
法人税等調整額	315	326
法人税等合計	1,797	2,014
四半期純利益	3,477	3,826
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,477	3,826

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益	3,477	3,826
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	7	3
為替換算調整勘定	54	19
退職給付に係る調整額	△1	△3
その他の包括利益合計	60	19
四半期包括利益	3,538	3,846
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,538	3,846

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結貸借対照表に関する注記)

※1. 資産の金額から直接控除している貸倒引当金の額

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
投資その他の資産	223百万円	216百万円

2. 手形債権流動化に伴う買戻し義務

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
買戻し義務	330百万円	159百万円

※3. 四半期連結会計期間末日満期手形

四半期連結会計期間末日満期手形の会計処理については、手形交換日をもって決済処理をしております。なお、当第3四半期連結会計期間末日が金融機関の休日であったため、次の四半期連結会計期間末日満期手形が四半期連結会計期間末日残高に含まれております。

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
受取手形	1百万円	—百万円
電子記録債権	42	70
支払手形	50	15
電子記録債務	101	84
その他の流動負債	17	3

4. 特定融資枠契約取引先銀行5行（前連結会計年度は2行）と当座貸越契約を、また取引先金融機関（銀行6行）とリボルビング・クレジット・ファシリティ（貸出コミットメント）契約を締結しております。

これらの契約に基づく連結会計年度末における当座貸越契約及び貸出コミットメントに係る借入未実行残高は次のとおりであります。

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
当座貸越極度額及び貸出コミットメントの総額	5,700百万円	8,700百万円
借入実行残高	2,100	2,000
差引額	3,600	6,700

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	4,822百万円	4,556百万円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自2023年4月1日 至2023年12月31日)及び当第3四半期連結累計期間(自2024年4月1日 至2024年12月31日)

当社グループはユニットハウス事業を単一の報告セグメントとしており、その他の事業については、重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。